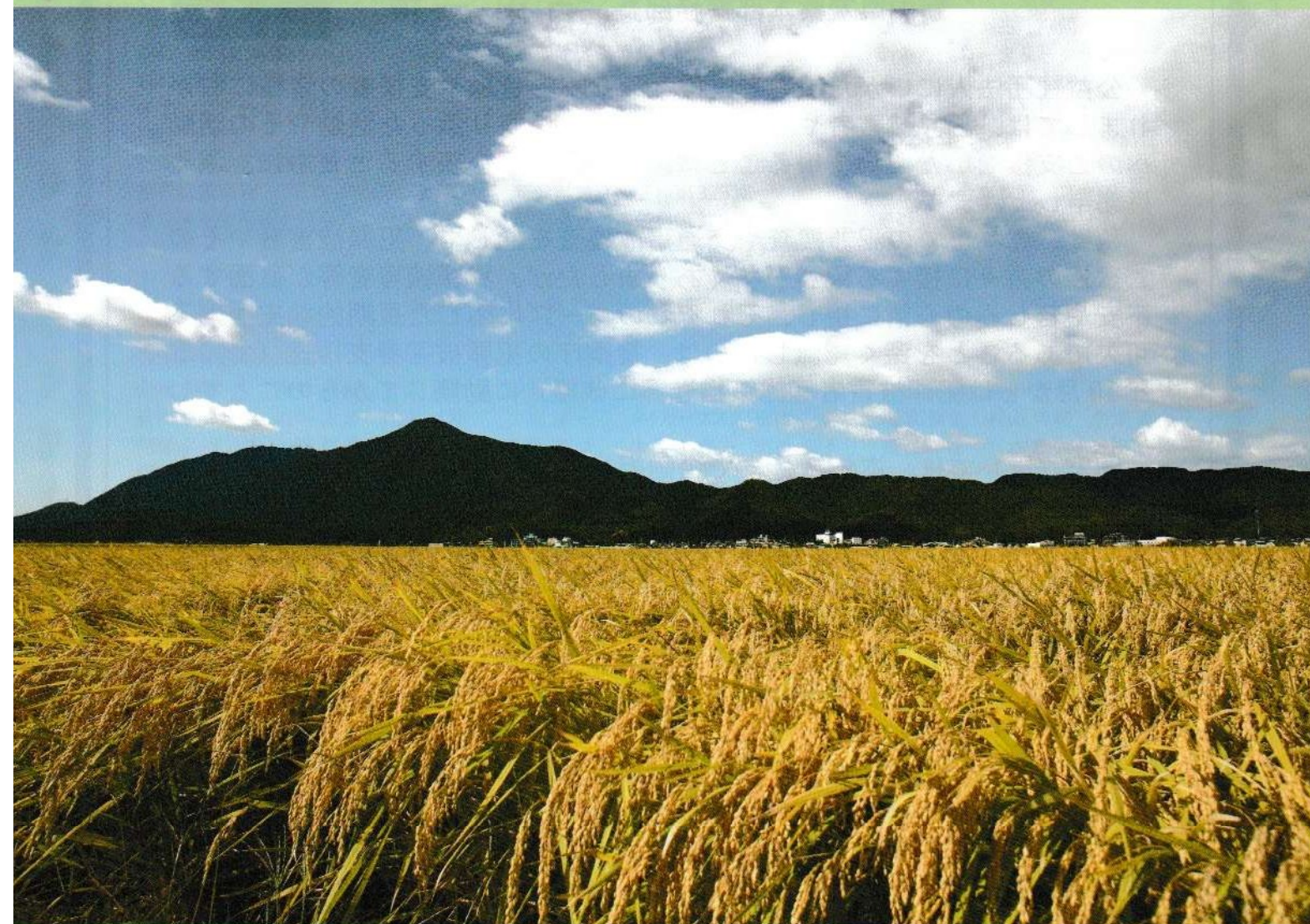


新潟県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人にいがた被害者支援センター

2025/9

支援センターだより

NO. 38



- 目次 -

巻頭のことば

「広げよう犯罪被害者等への理解と支援の輪」新潟県警察本部警務部長 吉田一博 氏

令和7年度社員総会報告

令和6年度活動状況報告

支援センターニューストピックス

交流の広場

被害者支援自動販売機の設置による支援のお願い

ご協力者ご芳名

表紙写真：越後平野と弥彦山

巻頭のこぼ

「広げよう犯罪被害者等への理解と支援の輪」

新潟県警察本部警務部長 吉田 一博



公益社団法人にいがた被害者支援センターの皆様や支援者の皆様におかれましては、犯罪被害者やそのご家族の方々に寄り添った活動やその活動へのご支援をいただいていることに、心から敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

私は、これまでの犯罪捜査や交通事故捜査を通じて、犯罪被害者やそのご家族の方々に接する機会が多くありましたが、犯罪被害者等が直面する不安や苦しみの心情に接し、それぞれのニーズに応じた長期的な支援が不可欠であることを深く認識したのは、警察庁の犯罪被害者支援室（令和5年10月からは犯罪被害者等施策推進課に改組）に勤務してからのことでした。

同室（課）では、本年3月まで企画担当の課長補佐として、関係機関とも連携しながら、警察官への研修や犯罪被害者等への支援の充実に取り組むとともに、多くの犯罪被害者やそのご家族の方々から直接話を聞いてまいりました。

その中で、全国の被害者支援センターが、犯罪被害者やそのご家族の方々の力となり、新たな気付きを得るきっかけを提供し、必要とする他の支援制度に繋げるなど、長期間にわたって犯罪被害者等を支え、感謝をされていることを認識しました。

新潟県においても、貴センターの活動が充実し、犯罪被害者やそのご家族の方々に寄り添った支援を行うことが不可欠と認識しており、そのためには、より多くの県民の皆様、犯罪被害者等が直面する状況や長期間にわたる支援が必要であること、そして、これらの方々に寄り添い、力となっている貴センターの活動の重要性を知っていただき、支援の輪を広げていくことが必要であると考えております。

警察としても、被害者支援を考える月間における県民の皆様への広報、中学生、高校生を対象とした「命の大切さを学ぶ教室」の開催、市町村への犯罪被害者等支援条例制定の働きかけ等を通じて、多くの県民の皆様に理解を促し、社会全体で支援を続けていくための取組を推進してまいります。

結びに、皆様方におかれましては、犯罪被害者等への支援の輪を広げる取組を一層推進していただくとともに、今後とも、犯罪被害者やそのご家族の方々への力強いご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

令和7年度 社員総会報告&決算、顧問・役員名簿

総 会 報 告

令和7年5月30日（金）令和7年度第1回社員総会を開催しました。

* 報告事項

- ・ 令和6年度事業報告について
- ・ 令和7年度事業計画及び収支予算について

* 審議事項

- ・ 第1号議案 令和6年度決算承認について
- ・ 第2号議案 役員の選任について

以上の報告及び議案はすべて承認されました。

令和6年度決算報告

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

科 目 等	金 額
経常収益	29,285,770
受取会費	3,676,000
事業収益	9,758,200
受取補助金等	603,830
受取寄附金等	15,220,973
その他	26,767
経常費用	27,482,914
事業費	22,258,273
犯罪被害者支援	11,963,145
広報啓発事業費	8,300,142
研修・育成事業	1,994,986
管理費	5,224,641
人件費	4,108,712
管理事務費	1,115,929
一般正味財産期末残高	21,412,958
指定正味財産期末残高	36,084,699
正 味 財 産 期 末 残 高	57,497,657

役員名簿

（令和7年5月30日現在） 理事は五十音順

● 顧 問

新 潟 県 知 事	花角 英世
新潟県警察本部長	滝澤 依子
新 潟 市 長	中原 八一
新潟県市長会会長	関口 芳史
新潟県町村会会長	品田 宏夫

● 役 員

理事長	野口 祐郁	弁護士
専務理事	井口 善雄	（公社）にいがた被害者支援センター 専務理事
理 事	大花 真人	弁護士
理 事	川上 耕	弁護士 元新潟県弁護士会会長
理 事	櫛谷 晶子	臨床心理士
理 事	佐野 英孝	医師 新潟県精神病院協会会長
理 事	山後 晴雄	（公社）にいがた被害者支援センター 支援局長
理 事	堂前洋一郎	医師 （一社）新潟県医師会会長
理 事	中曽根えり子	（公社）にいがた被害者支援センター 犯罪被害相談員 交通事故被害者遺族
理 事	丹羽 正夫	新潟大学法学部教授
理 事	熊登谷 巖	新潟県商工会議所連合会常務理事
理 事	畠山 典子	（公財）新潟県女性財団理事長
理 事	藤澤 直子	臨床心理士 新潟県臨床心理士会会長
理 事	村山 美和	（社福）新潟いのちの電話事務局長
理 事	渡邊 定行	（公社）にいがた被害者支援センター 事務局長
監 事	稲餅 武雄	（公社）にいがた被害者支援センター 前専務理事
監 事	上田 英明	税理士 新潟税理士法人 深滝合同事務所

令和6年度 支援活動報告

講演・広報啓発・研修等

● 講演（講師派遣）

- 6月 新潟市産婦人科医会学術講演
新潟市女性相談員第2回スキルアップ研修
- 7月 保護司指導力研修会
- 8月 市町村担当者会議
- 10月 被害者支援三条地区連絡協議会 秋葉警察署被害者支援連絡協議会 被害者支援柏崎地区連絡協議会
- 11月 公共交通事故被害者等支援フォーラム
燕警察署被害者支援連絡協議会 加茂・田上地区被害者支援連絡協議会 上越地区被害者支援連絡協議会
- 12月 五泉地区被害者支援連絡協議会
- 1月 小出警察署被害者支援連絡協議会

● 広報

- 新潟交通バス車内放送（上所線・水島町線）年間
- JR東日本車両内掲示（県内の各路線の電車出入口脇に広報ポスターを掲示）
- 新潟日報広報掲載4回（にいがた被害者支援センター2回、性暴力被害者支援センターにいがた2回）
- NHKラジオ（年間を通じ、ランダムに広報）
- SNS（X・LINE・Yahoo!ブランドパネル）広告配信による広報
トップページ 83,109件（前年比+16,284件）
全コンテンツ 155,026件（前年比+25,871件）
- 広報誌「支援センターだより」年2回発行（8月、3月共に6,000部）
- 性犯罪被害者支援啓発カードの配布
県内小学校、中学校及び特別支援学校の全生徒にカードを21万枚、作成配布した
高校生の年代にLINE広告による性被害防止広報を実施（令和7年3月下旬～4月上旬の春休み期間）
- イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン（年6回）

● 支援活動員研修等

- 継続研修（年12回延べ250人受講）、直接支援研修（年6回延べ104人受講）
- 全国被害者支援ネットワーク主催各種研修会参加
・ 秋期全国研修会 10月18日～20日4人出席（東京）
・ 質の向上研修下半期研修 1月25日・26日3人出席
- 第9期養成講座の実施（6月～10月に16講座を実施、6人受講うち5人を支援活動員として採用）
- 県弁護士会・法テラスとの意見交換会の開催（12月10日）

イオン「幸せの黄色いレシートキャンペーン」でのご協力をお願いします

イオンリテール（株）様は、地域社会貢献の一環として、地域で活動するボランティア団体等に助成する「幸せの黄色いレシートキャンペーン」を行っています。

毎月11日にイオンモール新潟亀田インターにてお買い物をされた際にモール内に設置されたボックスに「黄色いレシート」を投函していただきますと、レシート金額1%相当の物品がイオンリテール（株）様から当センターに寄贈されます。当センターはいただいた物品を支援活動等に有効活用しております。皆様のご協力をお願いします。



令和6年度支援活動状況 電話・面接相談活動

○ 電話相談

にいがた被害者支援センター
性暴力被害者支援センターにいがた
総受理件数

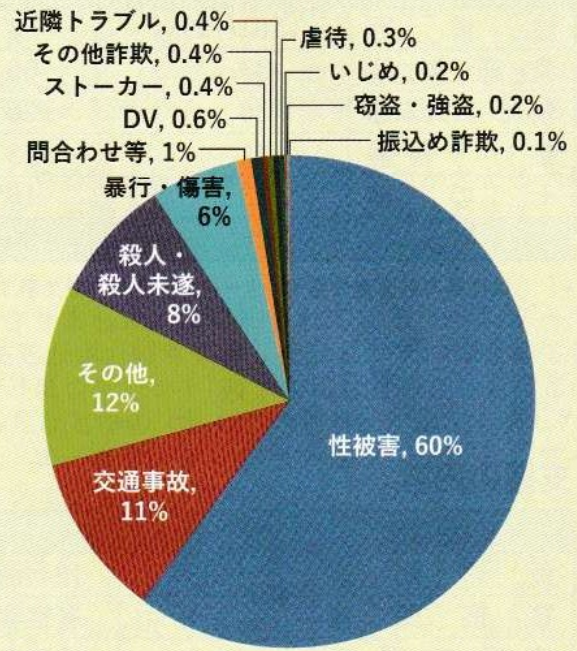
508件 前年度比+ 9件
750件 前年度比-117件
1,258件 前年度比-108件

電話相談内容の内訳

相談内容	件数	前年度比
性被害	756(625)	-156
交通事故	134	-28
その他	149(112)	61
殺人・殺人未遂	102	63
暴行・傷害	73	3
問合わせ等	12(11)	-6
D V	8(2)	-15
ストーカー	5	-28
その他詐欺	5	-7
近隣トラブル	5	0
虐待	4	4
いじめ	2	2
窃盗・強盗	2	0
振込め詐欺	1	-1
計	1,258(750)	-108

*()は性暴力被害者支援センターにいがたを内数で表す

電話相談内容の比率 (%)



○ 面接相談

にいがた被害者支援センター
性暴力被害者支援センターにいがた
総受理件数

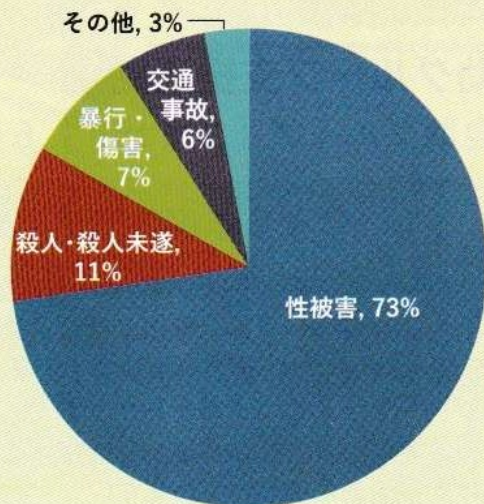
28件 前年度比- 3件
38件 前年度比- 6件
66件 前年度比- 9件

面接相談内容の内訳

相談内容	件数	前年度比
性被害	48(38)	-4
殺人・殺人未遂	7	-6
暴行・傷害	5	3
交通事故	4	-3
その他	2	2
ストーカー	0	-1
計	66(38)	-9

*()は性暴力被害者支援センターにいがたを内数で表す

面接相談内容の比率 (%)



令和6年度支援活動状況 支援活動

○ 直接支援活動

にいがた被害者支援センター
性暴力被害者支援センターにいがた
総支援件数

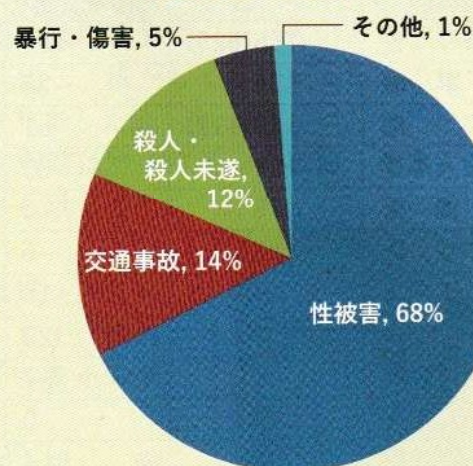
139件 前年度比－8件
99件 前年度比－18件
238件 前年度比－36件

支援対象の内訳

支援対象内訳	件数	前年度比
性被害	161(99)	-3
交通事故	33	-30
殺人・殺人未遂	30	20
暴行・傷害	11	-13
その他	3	-10
計	238(99)	-36

*()は性暴力被害者支援センターにいがたを内数で表す

支援対象の比率 (%)



支援の内容

支援内容	件数	具体的支援内容
裁判関連	33	裁判傍聴付添、代理傍聴
警察関連	4(4)	警察署付添
検察庁関連	5	検察庁付添
弁護士相談	53(19)	弁護士相談付添
行政等関連機関	3	保護観察所、刑務所等付添、行政窓口連絡調整等
病院・臨床心理士	70(57)	臨床心理士紹介、病院付添等
生活支援	3(1)	家事手伝い等
自宅訪問	7(1)	訪問相談等
その他	60(17)	被害者・遺族への情報提供等
計	238(99)	

*()は性暴力被害者支援センターにいがたを内数で表す

○ 自助グループ支援活動

自助グループ「ひまわり」6回開催 累計25人参加

令和6年度の支援活動について

(支援局長 山後 晴雄)

令和6年度も電話相談件数が1,200件強と3年続けて1,000件を超えています。なかでも性被害の電話相談は全体の6割、直接支援は7割を占めています。直接支援では病院、臨床心理士紹介等が3割を占め、全て性被害の相談です。多くは精神科病院付添い等で性被害がいかに心理面に大きなダメージを与えているかがわかります。

相談者が心に大きなダメージを抱えていることを理解・共感しながら少しでも軽減できるよう心掛け支援活動に携わっています。

支援センターニューストピックス

令和7年度全国被害者支援ネットワーク（関東甲信越ブロック） 質の向上研修上半期研修会を新潟で開催しました

～ 酷暑の新潟で熱く学んだ2日間 ～



令和7年度全国被害者支援ネットワーク（関東甲信越ブロック）質の向上研修上半期研修会が、7月12日（土）、13日（日）の両日、新潟市中央区のホテルで開催されました。新潟での開催は10年ぶり。両日とも最高気温30度を超える暑い時期の開催となりましたが、関東甲信越ブロックから24人、当センターから7人が参加しました。

初日は開校式・オリエンテーションから始まり、「支援に関する法律、制度（全般）」、「被害者電話相談の特殊性」、「直接的支援の実践」の3講座を開講。講座ごとに話し合いやロールプレイをするメンバーが変わり、他のセンターの参加者と盛んな意見交換ができたようです。「まだ電話相談を取ったことがない」という参加者はロールプレイに苦戦した模様。「積極的に発言する他センターの参加者に刺激を受けました」と奮起していました。夜は新潟の美味・美酒を囲む意見交換会。それぞれのお国自慢に花が咲きました。

2日目は「被害者支援における連携先の活用」、「事例検討会の意義と参加方法」、「支援者の自己理解」の3講座を開講。この日もグループごとにメンバーを変えながらのロールプレイなどがあり、関東甲信越ブロック担当理事から「無理せず楽せず頑張る」という被害者支援のキーワードも。終了後は参加者同士が別れを惜しむ光景もあり、それぞれで充実した時間を過ごしていただけたようです。

「質の向上研修下半期研修会」は今年12月13日（土）・14日（日）の2日間に渡って、同じ会場で開催されます。にいがた被害者支援センター一同、大勢のご参加をお待ちしております。

非常に濃度の濃い研修でした。一度は教わったのにすっかり忘れていたことも沢山あり、これまでを振り返る貴重な時間にもなりました。

（参加者の感想）



今年4月にセンターに配属されたばかりです。皆さん積極的で、自分もやる気がわいてきました。自センターにもどり、研修内容を共有したい。

（参加者の感想）



「被害者支援に取り組むことが犯罪を減らす（なくす）ことにつながる」という文言に活動のイメージが広がりました。この言葉を意識して活動していきたいです。

（参加者の感想）



初のファイトマネーを全額にいがた被害者支援センターに寄付 警察官とプロボクサーを両立する滝澤栄吉さんに感謝状



「被害者支援への深い理解に心から感謝の意を表します」にいがた被害者支援センターは7月31日、警察官・滝澤栄吉さん（25）に感謝状を贈呈しました。いったい何に感謝したのかというと…。

新潟市出身の滝澤さんは新潟中央警察署所属、白山駅前交番で勤務する若き警察官。新潟の治安を守る仕事の傍ら、プロボクサーとしても活動しています。今年5月30日に東京・後樂園ホールでプロデビューを飾り（2回2分42秒TKO勝ち）、初めて手にしたファイトマネーをにいがた被害者支援センターに寄付しました。

「事件現場に第一臨場する交番勤務は初動対応が基本。被害者の方

に最初に接するのですが、事件が私たちの手を離れてしまうと、被害者の方がその後どうなっているかが分かりません。被害を受けた方が平穏な毎日を取り戻す力になりたいと思い、デビュー前からプロボクシングでの賞金は被害者支援センターに寄付しようと考えていました。その目的を達成することができ、こちらこそ感謝の気持ちでいっぱいです」と、寄付に至る思いを語ってくれました。

滝澤さんがプロボクサーを目指したのは小学5年生の頃。開志学園高校では新潟県総体3連覇、進学した日本大学でも全日本選手権ベスト8などアマチュアとして十分な実績を積み、昨年7月にプロに転向しました。

一方、警察官を目指したのも子供の頃。鍵のかけ忘れで自転車を盗まれ落ち込んでいたところ、女性警察官が自転車を家まで運んでくれたことに強く感動したのがきっかけでした。「住民ファーストの警察官を目指すのは小さい頃からの自分の思いで、ボクシングはどうしてもやりたかった『楽しい』こと。警察官は兼業禁止なので、ファイトマネーを受け取ってくれる場所が必要でした」と笑顔で語りました。

夢はもちろんチャンピオン。所属する大翔（やまと）ジム（十日町市）の嶋田雄大会長は「（滝澤さんを）世界チャンピオンにする」と全面的に応援しており、日々の練習は父が運営する五泉ボクシングジムで汗を流すことも。新潟中央警察署の徳永吉弘署長（警視）も「滝澤君は小さい頃からプロボクサーを目指しており、警察官としてはまだ2年目。両方の夢を追いながら新潟のために頑張っています」とエール。

次の対戦は11月28日（金）に東京・後樂園ホールで行われる予定です。「今度はバンタム級となるので多少の減量は必要かもしれません。ラーメン大好きなんですけどね」。3交代勤務と厳しいトレーニングの日々が間もなく始まります。

滝澤さんの貴重なファイトマネーは、にいがた被害者支援センターの活動に役立てられます。滝澤さんの活躍が新潟の安心安全のため、また被害者支援の力になることを、にいがた被害者支援センターも全力で応援していきます。



JR越後線に新駅「上所駅」が開業 にいがた被害者支援センターの最寄り駅になりました

2025年3月15日、JR信越本線に上所駅が開業しました。新潟県内でのJR新駅設置は、越後線の内野西が丘駅以来20年ぶりとなります。これまで当センターの最寄り駅は白山駅でしたが、徒歩で30分近くかかるため、利用には不便がありました。今回の上所駅開業により、徒歩約10分でアクセスできるようになり、信越線などを利用する方も新潟駅での乗り換えが不要な時間帯があるなど、利便性が大きく向上しました。工事は既存の地下道を活用した比較的簡易なものに見えますが、全国の運賃計算システムや路線図の更新など、関係者による多大な準備が必要でした。このようなアクセス改善は、被害者支援の社会資源の充実にもつながる重要な一歩です。





❁ アロマの香りに癒される時間 - アロマセラピーイベントを開催しました

にいがた被害者支援センターでは6月8日、NPO法人アロマ・リンクステーション様のご協力でイベント「アロマセラピー」を開催しました。アロマセラピーの専門知識を学びながら、アロマオイルでオリジナルの香りを作るこのイベントには、事件や事故に遭われた被害者やご家族、ご遺族も参加し、会場は豊かな香りに包まれました。

アロマセラピーとは、植物から抽出された天然精油の芳香成分が持つ薬理作用を利用し、心身の疾病予防や健康の維持増進を支える植物療法のひとつ。2017年に活動を開始したアロマ・リンクステーションは、安全安心なアロマセラピー活動を通して、健康増進とQOL（生活の質）向上を目指すさまざまな活動を行っています。この日は理事長の大山さん、副理事長の箕輪さん、犯罪被害者ご遺族でもある認定アロマセラピストの石澤さんが講師を務めました。

人が何かの匂いをかぐと、その情報は光より早く脳へ。やる気や好き嫌い、記憶をつかさどる大脳辺縁系、理性や知識と深い関係がある大脳新皮質に働きかけ、不調を低減することが期待されます。香りには薬理作用があり、自律神経を調整する鎮静作用、抗菌・免疫力をアップすることで感染予防が、さらに内分泌系のバランスを整え体質改善が図られます。

この日のイベントでは好きな精油を使ってスプレーを作りました。よく知られているラベンダーやペパーミント、オレンジなどをはじめとした10数種類の精油をかぎ、好きな香りをひとつずつ確かめていきます。それぞれの香油には効能があるため「気持ちよく眠りにつきたい」「爽やかに目覚めたい」などの思いを込めて数種類を選び、精製水と合わせれば世界でたったひとつの「私だけの香り」が誕生しました。

イベントの後半はハンドトリートメント。ラベンダー、ユーカリ、ホーウッドをブレンドしたオイルを使い、左右の腕を優しくマッサージ。香りに包まれたタッチに参加者はうっとりです。「気持ちよくて眠りそうになりました」とほほ笑む参加者もありました。

参加者に話を伺うと「好きな香りを選ぶのが大変でしたけど、早く使ってみたいです」「事件からずっと眠れない日が続いています。ラベンダーを使ったスプレーにしました」「寝室で使います。香りを感じながら眠りたい」「生活に香りを取り入れたいけど、何から始めようか迷っていました。素敵なイベントですね」との声が聞かれました。

ストレスを感じたり、心がざわついたりする時に、好きなアロマの香りがそばにあれば気持ちがゆっくりとリラックスしていきます。心身の健康維持や向上に、植物の力をいただくアロマセラピーを役立ててみませんか。



事件・事故で大切な人を失った方のための自助グループ

- ・自由に安心してお話しく下さい
- ・出てくる感情には良いも悪いありません
- ・自分の気持ちを十分に出してお話しく下さい
- ・話した内容については秘密が守られます

ひまわり

参加、お問い合わせは にいがた被害者支援センター事務局 025-281-2131



交流の広場

支援活動員ペンリレー



専務理事 井口善雄さん 「家庭菜園にいそしんで」

毎日暑い日が続いています。野菜たちもうんざりしています。元気なのは草ばかりです。

私は、十数年前から家の近くに町内の人数人と農地を借りて家庭菜園をやっています。

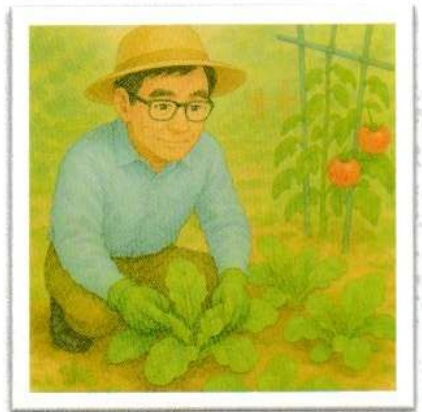
始めたきっかけは、農地を借りていた人から家庭菜園の誘いを受け、子どものとき学校から帰ると田や畑仕事の手伝いをいやというほどさせられたのを思い出し、懐かしくりフレッシュの一つとして休みの日くらいは土に触れるのもいいかなと思ったのが始まりでした。

いざ始めてみるとこれがなかなか難しい。思うような野菜はできず妻からは買った方がよいと何度となく言われ、なにくそと年甲斐もなく耕作地を他の人から譲ってもらい広げてしまいました。

ジャガイモ、玉ねぎは年間分を作ってスーパーからは買う必要がないくらいです。食卓に上る野菜のほとんどを作っています。家内と二人世帯なのに、昨年里芋をなんと60株作ったところ妻からチクリ言「こんなに作って誰が食べるの！」

野菜作りの難しさは楽しみでもあります。計画を立て、耕し、種をまき、肥料をやり、水をやって、出来を見て改善するというプロセスが大事であります。まさに仕事に通じるものがあります。

足腰が続く限り土に触り汗をかき老化防止も兼ねて明日も畑に向かいます。



『ヒロシマの いのちの水』

小さな絵本箱 #3

指田 和・文 / 野村 たかあき・絵 〈文研出版2009年〉

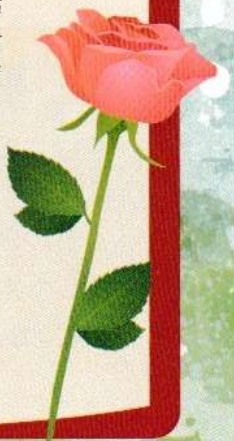


「安らかに眠って下さい
過ちは繰返しませぬから」
と刻まれている 平和記念
公園の慰霊碑（昨年7月撮影）

この本は、私が群馬県前橋市に住んでいた時に会った絵本作家・野村たかあきさん（作画担当）をきっかけに知りました。主人公は、1945年8月6日、26歳で被爆者となり、その後、原爆の語り部と献水活動に力を注いだ宇根利枝（うねとしえ）さん。半世紀以上に渡りたった一人で広島市内120ヶ所以上もの原爆死没者の慰霊碑に献水を続けた理由が、絵本に描かれています。本作を手にしてから我が子と読んできましたが、昨年、思春期の息子と現地を訪ねることができました。日頃、会話も少なく、親のペースに合わせてくれることもありませんが、資料館や公園内を一緒にゆっくり歩いて回りました。（絵本は、子育てにおいて心強いサポータにもなってくれます）

被爆者が口にしたくもない体験を私たちが知ることができるのは、平和を願い、覚悟と勇気を持って語ってくださる方々が居られるから。その思いに敬意を表し（支援も被害者への敬意を大切にしています）、絵本を開いて（野村さんの人柄がにじみ出ている優しい絵で恐怖が少し和らぎます）、戦後80年、ヒロシマと宇根さんに心を寄せてみてはいかがでしょうか。

N（広報担当／絵本専門士）



被害者支援自動販売機の設置による支援のお願い

にいがた被害者支援センターの行う活動に賛同し、社会貢献活動の一環として被害者支援自動販売機の新規設置、または切り替えをしていただける事業所・団体を募集しています。設置・切り替えをしていただくことにより、自動販売機の売り上げの一部が当センターに寄付されるシステムとなっています。ぜひご支援・ご協力をお願いいたします。

「被害者支援自動販売機」設置企業・団体様

(令和7年7月1日現在 設置台数 164 台)

● 新潟市

(医法) 青山信愛会新潟信愛病院 / 7 台
(株) 上杉興業
(株) サン・メタル
(株) 新潟関屋自動車学校
(株) 新潟中央自動車学校
(株) 新潟文化自動車学校
(株) 日青堂
(株) ハヤマサービス オリックスレンタカー
ガレージプロセス
小林一郎商店(新潟大学前駅駐車場)
新潟総合警備保障(株) / 4 台
新潟県司法書士会
東日本高速道路(株) 新潟支社道路管制センター
HondaCars新潟系列店 / 10 台
(青山東店、新潟店、桜木インター店、青山店、
牡丹山店、南店、黒埼店、横越店、Gloss新潟、
新潟センター)
丸克建設(株)
(有) オービット
(有) 瀬戸川工業所
涌井建設工業(株)

● 佐渡地域

萬代電業(株)(佐渡営業所)
(株) 萩田換地
萩田ビル

● 下越地域

(株) 水原自動車学校
(株) 馬場工務店
(株) 丸運 新潟物流センター
(有) 小松自動車
下越自動車整備事業協同組合
小柳産業(株) / 2 台

● 中越地域

オリロー(株)
土田商店
つばめ中央自動車学校
(株) 佐藤土建
(株) 中越興業下山機材センター
(株) ローテック
JAえちご中越なんかん / 2 台
JAえちご中越さんとう / 4 台
関原自動車学校

● 上越地域

(株) 草間組
(株) ミヤトウ野草研究所
田中運輸機工(株) / 2 台
田中産業(株) / 3 台
萬代電業(株) / 2 台(魚沼・高田営業所)
JAえちご上越本店

合計69台

<官公庁等>

県立新潟西高等学校、県立十日町高等学校 / 2 台、県立松代高等学校、県立五泉高等学校、県立正徳館高等学校、県立長岡向陵高等学校、県立長岡大手高等学校 / 2 台、県立新津南高等学校、県立加茂高等学校、県立柏崎翔洋中等教育学校、県立十日町総合高等学校、県立高田商業高等学校、新潟市歴史博物館、新潟県庁 / 2 台、美咲合同庁舎 2 号棟 / 10 台、新潟県職員生活協同組合六日町売店、新潟地検 / 3 台、警察本部及び各警察署に合計64台

ご協力飲料メーカー様

(令和7年7月1日現在 13 社)

(株) 伊藤園
(株) コーシン
(株) 塚田牛乳
(株) 和光ペンディング
F V ジャパン(株)
小柳乳業
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)

サントリービバレッジソリューション(株)
新発田ヤクルト販売(株)
上越ヤクルト販売(株)
ダイドードリンコ(株)
(有) 石井乳業
新潟中央ヤクルト販売(株)

ご協力者ご芳名

2024年4月1日から2025年7月31日までの会費及び寄付を頂いた方々を掲載させていただきました。(敬称略)

正会員・団体

新潟県市長会
新潟県精神科病院協会
新潟県町村会
新潟県精神保健福祉協会
学校法人新潟青陵学園
新潟県弁護士会
(一社)新潟県医師会

正会員・個人

井口 善雄	大竹 玲子	栗山 啓	佐藤 祐子	能登谷 巖
池田 伸一	大橋 純子	桑原 昭彦	山後 晴雄	畠山 典子
伊嶋 小百合	荻野 佳美	甲野 勝機	反町 道夫	平尾 公子
稲餅 武雄	落合 光雄	小島 功	高野 義雄	藤巻 強生
井上 桐子	貝瀬 尚久	小林 ひとみ	高橋 由美子	古川 憲
宇田 正	開發 裕	駒野 祐子	瀧澤 尚以	星島 美子
運上 司子	金子 英明	近藤 麻美子	橘 玲子	星野 理香
遠藤 和成	上村 アイ子	櫻井 香子	中曽根 えり子	村山 美和
大木 満子	川上 耕	佐藤 志津	中村 協子	渡邊 定行
大澤 優子	北山 桂子	佐藤 理智子	饒村 悠子	渡辺 豊

(五十音順) 匿名希望者 9名

賛助会員・団体

(公財)新潟県暴力追放運動推進センター	(社福)グループホームやしろだ	新発田ガス(株)
(公財)新潟県交通安全協会	(弁法)砂田徹也法律事務所	セコム上信越(株)
(公社)新潟県看護協会	(株)エーアイクリエイト	第一建設工業(株)
(公社)新潟県薬剤師会	(株)大橋商会	富山電気(株)
(一財)新潟県自動車練習所	(株)コロナ	豊田医院
(一社)五泉市東蒲原郡医師会	(株)C・S・U	長岡舗道(株)
(一社)三条市医師会	(株)しばうま本舗	新潟県行政書士会
(一社)長岡市緑地協会	(株)ソーゴ	新潟県警察本部各所属
(一社)新潟県安全運転管理者協会	(株)たいよう共済新潟支店	新潟県警友会連合会
(一社)新潟県解体工事業協会 下越支部	(株)大創	新潟県建設業協会与板支部
(一社)新潟県解体工事業協会 中越支部	(株)燕タクシー	新潟県民共済生活協同組合
(一社)新潟県警備業協会	(株)トーア	新潟県自動車販売店協会
(一社)新潟県指定自動車教習所協会	(株)新潟食品運輸	新潟県司法書士会
(一社)新潟県自動車整備振興会	(株)新潟メッセ	新潟県遊技業協同組合
(一社)新潟県商工会議所連合会	(株)萩田換地	新潟県労働金庫
(一社)新潟市医師会	(株)馬場工務店	新潟信用金庫
(一社)見附市南蒲原郡医師会	(株)福田組	新潟総合警備保障(株)
(医法)愛クリニック	(株)古田組	新潟薬科大学
(医法)青松会 松浜病院	(株)三原田組	新潟リハビリテーション大学医療学部
(医法)敬成会 白根緑ヶ丘病院	(株)ワールドライン	(リハビリテーション心理学専攻)
(医法)恵和会 木暮歯科	(株)渡大組	日本歯科大学新潟生命歯学部
(医法)健進会 新津医療センター病院	(有)マルヨシ自動車整備工場	日本海エル・エヌ・ジー(株)
(医法)ダイセー歯科クリニック	沖歯科グループ	北越警備保障(株)
(医法)津南デンタルクリニック	頸城自動車(株)	マルシン食品(株)
(医法)根津歯科医院	桑原歯科医院(下木戸)	マルソー(株)
(医法)松崎歯科医院	県央加工協同組合	山川歯科医院
(学法)明倫学園明倫短期大学	小林石油(株)	

賛助会員・個人

青木 和司	江森 謙太郎	小幡 政行	栗山 宣子	小松 茂樹	佐藤 陽水	高野 雅史	田村 芳昭
安達 洋幸	遠藤 記恵子	風間 康則	栗山 勝江	小村 隆	佐野 稲子	高野 優子	築井 一琢
阿部 隆	大島 證道	加地 正樹	栗山 美智子	小山 高司	須貝 恵吉	高橋 一輝	津野 敏江
石川 伊作	大澤 紀子	粕谷 道明	小池 進吾	小山 晴代	菅原 次男	高橋 和博	鶴巻 信朗
石塚 誠一	太田 等	金子 和子	香田 一男	近藤 正明	菅原 陸	高橋 勝	永倉 税
板垣 隆	大月 あずさ	神田 武司	後藤 直樹	齋藤 謙三	須佐 恭一	竹内 邦彦	中倉 一浩
稲餅 三重子	大矢 靖夫	木村 眞悟	小林 彰	坂井 秀弥	瀬戸 正樹	田下 厚子	中澤 泰二郎
今田 芳明	岡村 厚	久我 正作	小林 敬	櫻井 春夫	相馬 清吉	田代 将樹	中村 光春
入山 隆	押見 清雄	久保田 陽子	小林 澄夫	櫻井 英喜	高岡 光夫	田中 稔	
氏家 信彦	小野 栄	栗賀 隆	古俣 英樹	佐藤 亨	高島 葉子	田邊 文雄	

<次項に続く>

<前項から続く>

鍋谷 總子	野上 信子	長谷川 進	福原 浩次	本田 恭子	水野 俊一	山賀 和之	渡部 信子
西山 正	野口 祐郁	半戸 哲夫	藤澤 直子	本間 由美子	武藤 末次	山野 芳生	
二平 正司	野澤 修	半藤 千枝子	古川 尚史	前山 憲三	村山 和子	山本 純市	
丹羽 正夫	野村 綏毅知	平澤 敏夫	星野 浩二	丸山 富夫	森田 敏明	湯沢 靖子	
庭野 カツ	橋本 謹也	廣川 明	細野 紀雄	三上 剛明	柳本 雄司	余湖 真由子	(五十音順)
根津 明子	長谷川 新	広沢 憲隆	細山 愼	水莖 芳英	山岸 良男	吉野 美穂子	匿名希望者 1 名

寄付・団体

(一社) 新潟県安全運転管理者協会	長岡蒼柴ライオンズクラブ	新潟県信用保証協会
(并法) 一新総合法律事務所	長岡柏ライオンズクラブ	新潟県民共済生活協同組合
(株) 第四北越銀行	長岡地区保護司会	新潟万代ロータリークラブ
(株) 新潟ケンベイ	長岡ライオンズクラブ	表示灯(株) 東京支店
イオンリテール(株)	新潟県各所属	ミツワ興業(株)
(有) イデア	新潟県警察本部各所属	運転免許センター(募金箱)
新潟中央地区保護司会	新潟県警察初任科第311期生の会	県警警務部警務課(募金箱)
燕市保護司会	新潟県警察初任科第325期	歯友会連合事業団(募金箱)
直江津更生保護女性会	新潟県警察初任科第325期	夏の交通安全フェア(募金箱)
	第1学級12号室・13号室	2024 フォーラムフェア(募金箱)
	豊田医院(エンジョイバスケットボールin上越)	
	国際ロータリー第2560地区室賀ガバナー事務所	

寄付・個人

安達 洋幸	今井 直樹	片沼 貴志	甲野 勝機	菅井 育生	田辺 顕子	野口 祐郁	宮川 貴浩	山本 千鶴
安孫子 幸子	岩崎 治光	川上 耕	小嶋 謙一	タイガーマスク	田伏 智	橋本 良弘	村山 美和	余湖 真由子
阿部 弘行	上野 仁恵	北山 桂子	斎藤 志づ	大道寺 雅夫	田村 直子	長谷川 進	八木 慶太	吉田 一博
阿部 良子	宇田 正	久我 正作	酒井 正昭	高岡 光夫	堂前 洋一郎	羽鳥 益実	山崎 堅輔	若槻 直大
有坂 康治	遠藤 智子	久保田 陽子	桜井 憲一	高野 毅	徳永 昭輝	藤巻 元雄	山田 一	和田 武次
五十嵐 あけみ	遠藤 英子	栗山 啓	佐藤 陽水	高野 義雄	中澤 泰二郎	星野 理香	山野 芳生	渡邊 定行
井口 善雄	大花 真人	桑原 正尚	佐藤 京子	高橋 清	中村 栄	堀川 誠一		
池 淳一	押見 清雄	小出 行雄	佐藤 敏彦	高橋 忠男	中村 崇	松山 悦子		(五十音順)
伊藤 秀夫	加地 正樹	香田 一男	佐野 千香子	滝澤 栄吉	鍋谷 總子	丸山 富夫		匿名希望者 6 名

ホンデリング

新潟信濃川ライオンズクラブ	西蒲警察署	見附警察署	曹洞宗潮山寺	三流亭楽々
新潟県警察本部警務部警務課	阿賀野警察署	佐渡警察署	近江 千賀子	松田 宏子
新潟東警察署	津川警察署	新潟県県民生活課		山崎 恵美
新潟西警察署	燕警察署	新潟市市民生活課安心・安全推進室	(順不同) 匿名希望者 1 名	

公安委員会・警察本部

新潟県公安委員会	新潟県警察本部長	総務課	教養課	広報広聴課
警務課	留置管理課	会計課	装備施設課	監察官室
厚生課	情報管理課	生活安全企画課	人身安全対策課	少年課
生活保安課	サイバー犯罪対策課	地域課	通信指令課	鉄道警察隊
刑事総務課	捜査第一課	捜査第二課	捜査第三課	組織犯罪対策課
国際・薬物銃器対策課	鑑識課	科学捜査研究所	機動捜査隊	交通企画課
交通指導課	交通規制課	運転免許センター	交通機動隊	高速道路交通警察隊
警備第一課	警備第二課	外事課	機動隊	警察学校

警察署

新潟署	新潟中央署	新潟東署	新潟西署	江南署	新潟北署	秋葉署	新潟南署	西蒲署	村上署
新発田署	阿賀野署	津川署	五泉署	燕署	三条署	加茂署	長岡署	見附署	与板署
小千谷署	小出署	十日町署	南魚沼署	柏崎署	上越署	妙高署	糸魚川署	佐渡署	



ホンデリング ～本でひろがる支援の輪～ ご家庭に読み終わった書籍はありませんか？

あなたの本が、犯罪被害に遭って身体や心を傷つけられたり、大切なものを失ったりして苦しんでいる方たちへの支援活動に繋がります。詳しくは、にいがた被害者支援センターへお問い合わせください。



にいがた被害者支援センターの活動は、皆様の賛助会費や寄付金に支えられ運営されています。皆様の温かいご支援・ご協力をお待ちしています。

【賛助会員費（年間）】

- 個人会員／一口：2,000 円 ● 団体・法人会員／一口：10,000 円 *一口以上何口でもご加入いただけます。

【賛助会費・寄付金のお振込先】

- 第四北越銀行 県庁支店 普通 5016791
口座名義：公益社団法人 にいがた被害者支援センター
● 郵便局 口座記号番号：00530-1-84482
口座名義：公益社団法人 にいがた被害者支援センター

※ 当センターへの賛助会費・寄付金は特定公益増進法人に対するものとして、所得税、法人税等税制上、寄付優遇措置の対象になります。



研修を積んだ相談員が対応します

- ・相談内容の秘密は固く守られます
- ・相談に料金はかかりません

● 電話による相談

新潟 025-281-7870

長岡 0258-32-7016

上越 025-522-3133

月曜日～金曜日 10:00 から 16:00（祝日・年末年始を除きます）

● メールによる相談

<https://www.n-vsc.jp/soudan.php>

返信には数日かかる場合があります。
お急ぎの場合は相談電話をご利用ください。



性暴力被害者のための全国共通短縮ダイヤル #8891（はやくワンストップ）24時間365日
全国共通ナビダイヤル なやみは ここよ 0570-783-554 受付時間 8:00～21:00（12/29～1/3までを除く）
（通話料がかかります）

編集後記

たより38号の編集作業が始まった頃、「令和の米騒動」が米どころ新潟にも発生し、店頭の米棚が品薄になってゆくを見て心細くなるのを覚えました。その後も空梅雨、連日の猛暑、一転して大雨と、厳しい天候が続きましたが、稲は夏の早朝にひっそり花を咲かせて実りの秋を約束してくれます。色変わりする田んぼを眺めていると心強く、支援もそのようにありたいと思います。これから越後平野は実りの時季を迎えます。

支援センターだより第38号 2025年9月発行

編集・発行 公益社団法人にいがた被害者支援センター
〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-3 新潟ユニゾンプラザハート館
事務局 TEL・FAX 025-281-2131 <https://www.n-vsc.jp/>



ホームページ